



花の寺?

何を勘違いしたのか? もともと、深い植物と草花に對して、興味がある方では無いので、興味が深いついでに、その花の寺と云うのの加入しよと考えていきます。

但馬版「花の寺」

平成24年の春に豊岡自動車道が八鹿まで延伸し、但馬と京阪神の距離が近くなるようです。この延伸に伴って、但馬内を一日で巡り、導入口に花の寺を日馬馬内を組織にしようと言おう動機、あり、その加えて、貰おうとき



考えていいます。既に八鹿の高照寺として定着している自動車で30分程度歩くの寺があり、そこで30分程度歩くの寺の鑑賞を楽しんで、さらには移動と参拝で1時間程度ならば七ヶ寺で7時間、昼食・休憩馬各地の花の寺を巡らば、一週間も出来るといふ寸法で、但馬一周も出来るという寸法です。

午前9時に八鹿を降りれば、夕刻5時には帰路につけることになるのでしょうか?

但馬各地の七ヶ寺を巡り、それぞれの寺の風情や歴史、それに寺を取り巻く周囲の風物・人情に触れる。お手本にしたのは淡路七福神霊場であることに違いない。お寺の境内は常に清浄に保たなければならぬと云うことが、實際のところを責やすことは、常に掃除に労を費やすことは、常持ちの連続として、難しいことだ。かと言って、草を伸ばす事、放つ、大慌てで境内の掃除を、行く、大慌てで境内の掃除

結果、人が来る来ないに、行く、大慌てで境内の掃除

法雲寺
2010/8/1発行
兵庫県美方郡香美町村岡区村岡
2365

まず、境内の美化からは逃れる程度、常に人目に見える部分、美観を心掛ける切欠となれば、という思いもあつた。霊場への参加を決意し、

最重要の課題

しかし、最大にして重要な課題がひとつあります。花の寺を標榜する霊場に入れる花の寺をお寺を代表するような雲寺にはお寺を代表するような花の寺を標榜する霊場に入れる

中心としたお寺にしては、村岡の花オオカミツツジや、ザンソウ等、標高の高いところに行かなくても見られるようにすれば、とご提案頂いて、

中心に据える花については、今後は多くの皆さんの意見をお聞かせ頂いて考えていくことに、先ずはドクダミと笹が生い茂る



この庭を起点にして

境内と、裏庭(「向陽園」)を何とか初期の状態に戻すこと、からスタートと考えています。その後、境内と裏庭を中心として、境内と裏庭を大切に展開が出来るのか? 多くの方々にご指導をお願いできればと考えていきます。

趣意書 抜粋

現在、但馬で進行している地域の過疎化は、寺院の管理運営に暗い影を落とすつつあり、今後大きな課題となります。

今や将来を見据えた新たな寺院の姿を求めて行動を起こす必要があり、檀徒と手を携えて檀家の枠を越えた寺院の再生が大切であります。

この度、その方法の一つとして境内に花木を植え「花の寺」の寺院創りをすすめて広く京阪神、但馬よりの参拝者を受け入れ、ご本尊に祈り、花を愛で住職の話を聞いて心癒され生きるパワーを授かる(仮)祈りと癒しの霊場として宗派を越えた七ヶ寺で霊場会を結成する事を模索してまいります。

化の波にさらされている但馬村岡であり、法雲寺です。時代の流れと、流れに身を任すのも一つの考え、お声がけ頂いた霊場参加の話にすがって、各寺の最後尾を歩いて行かせてもらうのも一つの道、出来れば、この試みが、地域の活性化に少しでも貢献できれば、と願う次第です。

花は、生きた仏様です。深く眺め問いかければ必ず応えて頂きます。

花は、大勢の善男善女の心を動かします。一ヶ寺の力は微々たるものですが、ネットワークを結んで力を結束して広く呼び掛け将来の寺院の運営に資する事を願って此処に霊場会の開創を発願致します。

開創時期は、豊岡自動車道が八鹿まで開通する平成二十四年春として準備を進めます。詳細は、今後の準備会での相談により進めますが、各寺院の形が出来るまでには時間が掛かります。

道中の工夫、静中に勝ること百億倍です。歩みながら智慧を出し合い理想とする姿を求め、事が肝要です。何卒ご賢察頂き、同胞として共に歩めますよう格段のご配慮を伏してお願ひ申し上げます。

平成22年度の棚経予定

日付	地域	日付	地域
8月7日 (土)	大阪豊中方面	8月11日 (水)	野々上
	和歌山方面		川上
8月8日 (日)	板仕野・宿	8月12日 (木)	新町・中西
			中西・西本町
8月9日 (月)	用野・鹿田	8月13日 (金)	東上・東中
	豊岡・大屋		本町
8月10日 (火)	八鹿	8月14日 (土)	殿町・水上・本町
	香住		

枠内上段は午前/下段は午後の予定。

平成二十二年度
お盆棚経の日程

本年度の棚経は、左記の日程と順番でお邪魔させて頂きたいと考えています。枠内が二段に分かれていますところは、午前・午後の日程です。予定通りにお邪魔できるように心がけますが、多少

の時間の前後はご容赦ください。

豊岡・大屋を8月9日(午後)に変更しました。左記の日程でご都合が悪いお方、今年から棚経をご希望の方が御座いましたら、ご連絡ください。ご都合に合うように考えさせていただきます。(電話0796-98-1511)

「お施餓鬼」のご案内

お盆恒例のお施餓鬼のご案内です。

期日：平成22年8月15日(日)午前11時～

会場：法雲寺本堂

対象：地元初盆各家・永代供養各家及び希望者

今年「初盆」を迎えられる各家、永代供養の各家以外の方々でも、ご自由にお参り頂けます。お時間が御座いましたら、是非お参りください。

お盆供養幡について

本年も「お盆供養幡」をお配り致します。竹ヒゴヤ細い棒・紐等をお仏壇の前に渡して、お飾りください。お盆までお飾り頂き、お盆の後は、お墓などで送り火として燃やして頂ければと思います。



ご面倒掛けますが、工夫してお飾り下さい。

ボーイスカウト、バザー品提供のお願い

本年度も村岡ふるさと祭りバザーで行う予定です。昨年度は野菜等のご協力を頂き大変に好評でした。本年度も御協力頂ける方、よろしくお願い致します。バザー実施日

・ H22年8月7日夕方

バザーの提供品

- ・ 未使用の日用品全般
- ・ 野菜・花
- ・ 食品(賞味期限内)
- ・ 玩具(販売可能な物)

提供品の持込先

実施日までに、法雲寺へ持ち込み、又はご送付



ください。